

よみとり

9

「みなとの」チビチャーナ

よみとり

こんかいのおはなし

リョウくんとおとうさんは、ちいさなヨットをつくりました。

「さあ、できたぞ。これから、めいめいしきをしよう。」  
おとうさんが、リョウくんにいいました。

「めいめいしきって?」  
「なまえをつける、おいわいさ。なまえは、チビチャーナでいいんだね?」

おとうさんが、ねんを おしました。「もちろん、チビチャーナ! パパががいこくてみた くるまも、そうだったんだよね。」

「そうそう。チビチャーナってのは、うみの むこうの キューバのこどもたちが つくって いたくるまさ。おもちゃだけ、ほんもののトラックよりもはやく、さかをかけおいて いたよ。」



このお話のなかへ、おとうさんとおとうさんの気持ちのよさを描きこむ。

がこ  
し

1 うえの ぶんしょうを よんで、もんだいに こたえましょう。  
めいめいしきとは、なんですか。

なまえをつける、  
おいわい。

2 チビチャーナは、もともとは なんのなまえだったのですか。( ) に ○ をかきましよう。

- ( ) リョウくんが がいこくてみた くるまの なまえ。
- (○) キューバの こどもたちが つくった くるまの なまえ。
- ( ) おもちゃだけど、はやくはしる トラックの なまえ。

3 リョウくんは、ヨットのなまえをどうして チビチャーナにしたのでしょうか。あなたが ことを おうちの ひとに はなしましょう。

ほなまるシール

はげましスタンプ

今回の学習のねらい

- 物語に描かれた場面を想像する。
- 描写から事柄の由来を読み取る。

支援のポイント

1 会話の流れをつかみましよう。  
リョウくんが「めいめいしきって?」と聞いているので、直後のおとうさんの言葉に答えがあると推測できれば解

答できます。問題文にないことを答えている場合は、自分なりに考えられたことを認めたくえで、「おとうさんがリョウくんに教えてあげたことを書いてね。」などと、問題文から答えを見つけるよう教えてあげてください。

2 会話の要点がつかめず、答えに迷っているようなら、「リョウくんは『パパががいこくてみたくるまも……』と言っているね。おとうさんは、何と答えたかな。」と、問題文後半の会話を一つ一つ確認していきましよう。そのあとで再び設問に取り組んでもらえば、要約された選択肢を正しく見つけられるでしょう。

3 「チビチャーナ」と名づけたリョウくんの心情を想像してみることをねらいとしています。取り組みにくいようでしたら、おうちのかたの考えた答えをお話しいただく取り組みにアレンジしてもかまいません。

ほめ方のポイント

1 「めいめいしき」という言葉の意味にあたるところをとらえる問題なので、単なる「おいわい」では不十分です。正しく答えられたら読み取るべき箇所を正確に把握できているといえます。「おとうさんがリョウくんに教えたことをちゃんとわかって答えられたね。」などとほめてあげてください。

2 傍線部以降の比較的長い文章を読んだから選択肢の内容を吟味しなければならぬので、まちがえやすい問題です。正解できたお子さまは、文章の要点を読み取る力を備えているといえますから、大いにほめてあげましよう。

ただ、今回まちがえてしまったとしても、設問への取り組みを重ねるうちに読解力は身についていきます。あわてることなく、まずは文章を正しくとらえられるよう、支援してあげてください。上で述べたようなやり方で、ていねいに説明してあげましよう。

3 読んだお話についてあれこれ想像するのは楽しいものです。ここでは「ヨットに合うかわいい名前だから。」「おとうさんが大好きだから。」「車みたいに速く進んでほしいから。」「手作りですが、お子さまがそのように考えた理由もよく聞いてあげてください。